



わかったさんとおかしをつくろう (全3巻)

寺村輝夫著／永井郁子絵・構成・企画

大人気シリーズ童話「わかったさんのおかし」シリーズの誕生から30周年を記念して作られた、イラストもお菓子もとびきり可愛いレシピ絵本です。作り方の手順もイラストつきで丁寧に紹介されているので、お菓子作りがはじめてという子どもでも安心して作れます。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

- あぶた読書の家** (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日
- みずうみ読書の家** (☎ 75-4702)
[時間] 10時～15時 [休館日] 木曜日、祝日
- 洞爺総合センター図書館** (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

- ▲一般▽サラリーマン川柳 とびきり傑作選 (やくみつる/やすみりえ) ▽サル化する世界(内田樹) ▽黙示(今野敏) ▽こちらの事情(森浩美) ▽カケラ(湊かなえ) ▽逆ソクラテス(伊坂幸太郎)
- ▲児童書▽あした、また学校で(工藤純子) ▽かみさまのペビーシッター(廣嶋玲子著/木村いこ絵) ▽おくりもの(豊福まさこ) ▽わたしのわごむはわたさない(ヨシタケシンスケ) ▽なんだろうなんだろう(ヨシタケシンスケ)

■みずうみ読書の家

- ▲一般▽流人道中記(上・下)(浅田次郎) ▽発注いただきました!(朝井リョウ) ▽帝都地下迷宮(中山七里) ▽罪人の選択(貴志祐介)
- ▲児童書▽なぜ? どうして? みぢかなぎもん ▲1年生▽2年生▽(丹伊田弓子) ▽なぜ? どうして? 身近なきもん ▲3年生▽6年生▽(三

● 絵本の玉手箱 9月のおはなし会 ●

- 日 時 ①9月11日(金) 14時～15時30分 ②9月14日(月) 10時～11時30分
- 場 所 ①あぶた読書の家 ②あぶた母子の館
- 問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)
- ピノキオの会 読み聞かせ
- 日 時 9月29日(火) 14時40分～15時10分
- 場 所 あぶた読書の家
- 問合せ 松本 (☎ 76-2613)

※マスク着用の参加をお願いします。人数制限を行うこともありますのでご了承ください。

田大樹

■洞爺総合センター図書館

- ▲一般▽ムーン・パレス(ポール・オースター著/柴田元幸訳) ▽シヤガクに訊け!(大石大) ▽むらさきスカート(大石大) ▽むらさきスカートの女(今村夏子) ▽熱源(川越宗一) ▽なぜかうまくいく人のすごい無意識(梯谷幸司)
- ▲児童書▽はなびのひ(たしろちさと) ▽いえでをたてるてるぼうず(にしまさかやこ) ▽おさかないちば(加藤休ミ) ▽風の子しりと(とだこうしろう) ▽かぜのでんわ(いもとようこ)

地域おこし協力隊



通信

vol.29

今月の
リポーター
西山雄治さん



夏

至を境に少しずつ日が短くなっていますが、8月に入ると空気や景観の変化に季節の移り変わりをより一層感じます。皆さんは北海道の短い夏をどのように過ごされていますか? 私は現在、休日を利用してサイロ展望台さんに併設しているカフェ「café balher」(カフェバルハー)のお手伝いをしています。サイロ展望台と共に長い営業自粛期間を経て、7月4日から営業再開となりました。

貨物コンテナが目印となっている café balher。その裏手には洞爺湖を一望できる広いテラス席があり、荘厳な景観を楽しみながらコーヒーやデザートなどが食べられます。メニューには、山岳喫茶

皆さんのコーヒー豆を使用し、た深い味わいの「フレンチプレスコーヒー」や人気の「水出しコーヒー」もこの時期ならではの。岡田屋さんのお汁粉とあん・ソフトクリーム・白玉がコラボした「お汁粉サンデー」などがあり、地元の「うまい」を形にして提供しています。

テラスの隣にはドッグランのスペースが設けられますので、愛犬と共に開放的な空間で過ごす時間も魅力たっぷりです。

洞爺湖は四季それぞれがすばらしく、趣があり、いつも人々を魅了します。私にとっては「何時間でも見続けていられる…」そんな場所です。近くに来たときは、ぜひサイロ展望台、café balherに寄ってみてください。